

神様（あなた）のあわれみは大きい。

（詩篇 119 : 156a）

新春の慶びを申し上げます。昨年は大変、お世話になりました。今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

昨年も、神様の恵みと祝福の中、たくさんの収穫に恵まれた1年を過ごさせていただき、ありがとうございました。

11月の白馬セミナーは、今回もたくさんのご参加、約460名の皆さんと共に、神様からの大いなる励ましを頂きました。新しいステージに向かっていくなと思わされる、深いセミナーが許され、とても感謝でした。

2年越しで取り組むように導かれた「多様な教育」をめぐる「教育機会確保法」も12月7日、国会で成立し、1年の政府の基本方針を示す首相の施政方針演説でも、個性を大切にす環境整備を進める

ことが強調されました。完全とは言えずとも、神様や皆さんのサポートの中で、当初の法案条文にあった「毎月一回程度の教育委員会等による家庭訪問」や「教育委員会による許認可制度」等が削除され、より良い法律となっていきました。また、「多様な教育」の重要性を明示する文言も3か所、入りました。現在、衆参720名の全国会議員の皆さんへマガジンを贈呈する準備中です。河村建夫元官房長官・元文科大臣、馳浩前文科大臣や笠浩史元文科副大臣、丹羽秀樹元文科副大臣、浮島とも子元文科大臣政務官らの皆さんが推薦文を書いてくださっています。良き準備ができるようにお祈りください。

9月に依頼を受けて始まりました「バイブルミュージアム」プロジェクトは、ニュージーランドからのアイテムの積み下ろしを日本で実施する段階となりました。チアのティーンたちの訓練の機会としてボランティアを募集させていただこうと思っています。1回目は、2月13日（月）～18日（土）の予定です。安全で良き訓練の場となるようにお祈りください。詳細は14ページです。

6月のコンベンションの基調講演者として、『聖書が教える恋愛講座』の筆者、ジョシュア・ハリスさんを育てたグレッグ・ハリスさんが息子のアイザックさんと共に、10年ぶりに来日してくれることが決定しました。アメリカでホームスクーリング・ムーブメントの父と呼ばれる一人です。お祈りください。

一つ一つの歩みの上に、神様から、そして皆さんからの祈りと豊かなサポートが捧げられていたことを覚え、心から感謝している次第です。18年目に向かう歩み、さらに皆さんに仕え、良き応援、サポートができるようにお祈りいただければ幸いです。



「バイブルミュージアム」を目指して！
2月中旬、大型コンテナ5本、ニュージーランドから入港・ボランティア積み下ろし始まる！（写真：聖書時代のカペナウム / セット制作用模型）

虹と愛と絆と… 道をまっすぐにされる神様を見て 白馬セミナーでの祝福と恵み

皆さんにお祈りいただきました白馬セミナーは、今年も深い学びと励ましの時となりました。以下、参加者の皆さんからのコメントの一部です。

「電車の中や、ホテルに向かうバスの中から4回、『虹』を見ました。ホテルの部屋からも1時間以上『虹』が見えました。こんなことは今まで体験したことがありません。主の臨在と祝福を感じました。娘もチルミニを楽しみにしていましたが、3日間ず〜っと楽しかったと喜んでいました。前回、前々回よりも参加者が多く、賑やかでした。

講演も分科会も盛り沢山で、どこに参加するか迷いました。主に感謝です。

第一コリント15:33の『思い違いをしてはいけません。友達が悪ければ、良い習慣がそこなわれます』について、イスラエルさんが、とても分かり易いたとえで話してくれました。『悪いリンゴがいっぱい詰まっている樽に良いリンゴを1つ入れても、良い影響を与えるどころか、腐ったリンゴになってしまう』。なるほど〜と妙に納得しました。マイクさんの基調講演ではお子さ

んたちとの日常を紹介しながら、ユーモアたっぷりに話してくださり、笑いの絶えない時間を過ごさせてもらいました。罨に打ち勝つ解決策はただ1つ『愛』を実行することだという、マイクさんとイスラエルさんの言葉に、本当にその通りだと思わされました」(Aさん)

「チアの働きが2000年に始まって16年……。日本のホームスクーラーたちの姿・実践に大きな励ましを受け、共に成長を喜べることは何と大きな幸せだろうと思いました！ 白馬でのことを思いながら感謝の祈りを捧げていた時、私たちホームスクーラーは網のコブのようなもので、固くしっかり主に結びつき、全国に散らばっているホームスクーラーとも手を取り合っていく時に、リバイバルのため、人々の救いのために、用いられていくのだ……と思わされました。OB/OGのパネルディスカッションの企画、とても良かったです。答えづらい質問も飛び交い、その回答に会場は大笑いしたり、感嘆の声が聞かれたり、拍手喝采だったりと大盛り上がりでした。ホームスクーリングしてきた子たちが社会に出て頼もしくなっている姿を見てとても励まされ、娘も将来そのようになってくれることを夢見た次第です」(Bさん)

「清野さんの分科会で、『家庭を中心にしてお過ごしください』とおっしゃっていただき、正直、ホッとしました。マイクさんが分科会5で、『聖書には、“あなたの行く所どこにおいても、父母を認めよ。そうすれば、父母はあなたの道をまっすぐにされる”とは書いてありませんよね』とおっしゃっていたのが心に残りました」(Cさん)

チアやホームスクーラーだけが用いられていくわけではないですが、「神様（あなた）のあわれみは大きい」（詩篇119:156a）ゆえに、全国の皆さんと「網のコブ」



白馬セミナー（11月）。460名の皆さんと恵みと祝福の時を持たせていただきました



チア・ホームスクーラー OB/OG 会、初の全国開催！ 結婚・人格形成・次世代のホームスクーリング・国政とホームスクーラーほか、本格セミナー&大盛況の「パネルディスカッション！」

のように手を取り合って、神様に用いられていくことは、喜びであり、希望ですね。主の深いあわれみを感謝します。

また「父母を敬いなさい」(出エジプト 20:12)は、HS の中軸です。でも父母の能力や努力で事がなせるのではなく、神様ですね。「あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる」(箴言 3:6) — その原点に皆で立ち返る時でした。

「国会議員へのホームスクーラー・クッキーデー」に向けて ——教育と信仰の自由

今回は、OB/OG 会が初企画され、今回の主講師の皆さんによる「結婚」「社会に通用する人格形成」といった身近でリアルなニーズに応えるセミナーのほかに、「国政」に関わる特別セミナーもありました。チア・マガジンにも登場くださった柴橋正直元衆議院議員が足を運んでくださり、「父から受けた聖句暗記の子ども時代」の恵みを分かち合ってくださいました(柴橋さんは、岐阜市長選に惜敗され、再度挑戦中です。祝福をお祈りください)。

今回の講師で HSLDA (ホームスクーリング法的擁護協会) のマイク弁護士やホームスクーラー 2



マイク・ドネリー HSLDA 弁護士



イスラエル・ウェイン ファミリー・リニューアル代表



ジョイス・イノウエ チャイルド D 代表

世のイスラエルさんは、欧米のクリスチャン、ホームスクーラーたちが『信仰の自由と教育の自由』を命がけで守り、社会や国政に聖書のインパクトを与えるために戦ってきた歴史に触れ、人間中心主義やこの世の狙いと「主の道」の違いを明確にし、チャレンジされました。実際にこの2年、法案条文が変えられていった体験とも重なります。

将来的にですが、「ホームスクーラー・クッキーデー」と称して、全国の各地域の選出国會議員の皆さんを、手作りのクッキー等を持って訪ね、短い報告と証しの時を持たらいいなと思っています。アメリカでは、このような日を設けて、上下院議員や州政府議員の皆さんを訪問したりしています（アメリカでは教育の国家権力からの自由が強調され、大統領や連邦政府は、教育法や教育行政にはタッチできず、全米50の各州が独立した教育行政を行っています。それで、州政府議員も鍵を握っている存在です）。

17年目にして、教育を通して福音を伝えていくこの働きが、違う次元、ステージに入ってきた感を強くし、とても励まされました。

「自分は足りない親」との共通項

「それにしてもチアのような、大きな一つの家族のように一致した交わりって、なかなか他には無いですね。あの一致はどこから来るのだろうか、ビジョンが同じだからかな……？と考えてい



柴橋正直元衆議院議員も参加、親に授かった「聖句暗記の恵み」を話してくださいました

ましたら、次の聖日がちょうど『一致』についてのメッセージで、砕かれた人同士でないと一致は難しい、との内容でした。確かにチアの交わりって、『私たちは主の前にあっては足りない親であるけれども、主を信頼し愛し、主からの恵みを日々感謝しつつ歩む』というところで一致しているのだろうな、と納得しました。家族に向き合うと、砕かれることも多いですね。（白血病で闘病・リハビリ中の）小畑さんのご主人と久しぶりにお会いできて良かったです。さらに回復されるようにお祈りしています」（Cさん）。

Cさんの言葉を読んで、うれしいなと思いました。誤解のないように言えば、私たちは十分砕かれているということではなく、私自身を筆頭に、まだまだ不十分で砕かれ切れていないところが多々ありつつ、それでも確かに「自分は足りない親」で、「Poor & Needy（私は悩み、貧しいのです。詩篇86:1）」であると、心底思っている点は共通項とし



て与えられているのだろうということかなと思います。

ホームスクーリングの日々は、とても楽しく、感謝で、永遠の価値につながるやりがいがありますが、Cさんが書かれた通り、「砕かれた、悔いた心」(詩篇 51:17) の日々ですね。私自身、父として夫として未熟で多くの失敗の連続で、神様のあわれみと恵みのみで歩まされています。聖書に「神へのいけにえは、砕かれたたましい。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません」(詩篇 51:17) とある通りです。

神様がさげすまれない、つまり、未熟な私たちをキリストの血潮に免じて、キリストの命と引き換えに赦し、それだけでなく尊んでくださるとは、何と深い恵みでしょうか。Cさんが分析してくださった通り、その「砕かれた、悔いた心」の中で、家族のような温かさとも一致が、恵みとして与えられているのかもしれないですね。

白血病・臍帯血移植でリハビリ中の 小畑英基さん参加

「こうして話してることは明日、覚えてない
と思いますが、本当に皆さんに感謝です」

5年前、白血病で臍帯血移植をされ、リハビリ中の小畑英基さんファミリーが、5人一緒に白馬セミナーに参加くださったことは、とりわけうれ

しいニュースでした。セミナーの3日間は、肺炎等になることを避けるため、ホテルの部屋だけで過ごし、フィナーレの会に初めて顔を見せてくれました。小畑さんファミリーを紹介しようと思った私は、感動して涙が止まらず、3分ぐらい話すことができませんでした。

最初に、妻の由美さんがご主人のアップデートをされました。「5年前、いつものように白馬セミナーに参加し、終わりの会で、なぜか稲葉さんから最後の祈りを指名され、主人が祝福の祈りをしました。その数日後、胃痛で苦しみ、検査をすると白血病と診断され、東京の病院で臍帯血移植が必要となりました。それで半年間、私と子どもたちは、チアの女子寮に住まわせてもらい、介護しながら移植の時を迎えました。おかげで一命は取り留めました。リハビリは様々な闘いもあり、職場には完全復帰できず、移植の2年後に退職し、今もリハビリと、3人の子どもたちのホームスクーリングをしています。長女は働きながら、看護学校に進学しました。皆さんの多くの祈りとご支援を心から感謝しています」。

英基さんはマイクを持って以下のように話してくれました。「今日、このように皆さんと出会うことを心からうれしく思っています。皆さんのお祈りを感謝します。来て、とても良かったです。移植後、私は記憶障害に苦しみ、今日あったことのほとんどは、翌日には忘れてしまいます。多分、

明日になれば、このようにして皆さんに話したことを覚えていないと思います。また、今は、舌の感覚もなく、味が全く分かりません。何を食べても紙を食べている感じです。白馬の美味しい食事を毎日部屋に持ってきてくださいましたが、味は分からないので、思い出に残っている白馬のホテルの料理の味を思い出しながら、懐かしく、楽しんで食べていた次第です。このような状況ですが、神様にとても感謝しています。多くの皆さんの祈りと支えの中で、妻たち、子どもたちとホームスクーリングを継続でき、家族みんなで白馬セミナーに参加でき、こうして皆さんと再会、



フィナーレで話す、小畑英基さん

あるいは初めてお会いできたこと、本当にうれしく感謝しています」。

こうしたお話を伺いながら、本当に大変だったろうなと思い、また、いろいろな場面を思い出し、でも、こうしてご家族で来てくださった恵みを思い、涙しかありませんでした。

ガンと闘うテモテさん、三橋さん、 琴さんの近況

ホームスクーラーの皆さんの中で、ガンになったり、天に召された方がいたり、喜びと共に、いろいろな悲しい出来事があったり、成功あるいは失敗と思えることがあったりと、「山あり谷あり」です。されど、すべてを益と変えてくださる神様の、変わる事のない愛と励まし、あわれみと恵みを受けて、さらに神様に聞き従い、感謝して歩めればと思った次第です。

昨夏、骨髄移植をされたテモテ・ブローマンさんは、その後、順調な回復をして、医師の皆さんを驚かせています。回復が著しいということで、白馬の直前に、2度目の移植手術を行い、12月15日には、チアのオフィスを訪ねていただきました。同席したティーンの子どもたちやチア・スタッフを励まそうとサンタクローズの恰好で来てくださり、励ましの証しをしていただきました。

2年半前にガンを発病された三橋宏史さんから以下のお手紙をもらいました。

「現在、感謝なことに何も異常なく普通に生活しています。仕事にも以前同様に従事しており、本当にお祈り感謝です。

日々通勤電車にゆられながらの日々です。2年半前、ガン告知を受けて、私は一度死を意識しました。しかし1年、2年と経過した今、死ぬことのリアリティは遠ざかりつつあります。その代わりに、今後どのように生きていくよう導かれているのか、が専らの祈り課題となっています。

職場でも家庭でも、私自身は砕かれに砕かれ続けています。主を信じ続けること、赦し赦されることを、燃やされながら、教えられ続けています。

天に召されることへの想いと並行して、特に子どもたちの将来を考える時、私をまだこの地におらせてください、と主に祈ります。



白馬オープニングは「460人の新聞サムライ・ファイト」で、アイスブレイク！

長女が13歳となり、続く長男が10歳、次女が8歳となりました。みんなそこそこ大きく、でもまだ独立して生活できる年齢ではありません。今後のことを考えると、信仰、生活力、学力などいろいろと足りないのでは、と私は不安に陥りがちです。でも、当然主が子どもたちの面倒を見てくださっているから安心。それに、子どもたちと話し、また周囲からのフィードバックを受けながら感じることは、子どもたちは本当によく育っているな—ということ。本当に感謝です。ホームスクーリング、恵みの内に継続しています。コンベンション、参加します」。

昨年は、茨城県の栗原琴さんのガンの発症もありました。その後、10数回目の抗ガン剤治療の中、痛み・発熱・感染症で入退院を繰り返され、現在は、先月16日から再入院中です。「でも、いつも主の変わらない平安があることに感謝です。今年は次男が小学生になる年ですので、もっと家で過ごすことができるようお祈りください。朝晩、スマホで、子どもたちと一緒に祈れる時間が一番の幸せです(^)。今年はコンベンション参加が私の

目標、予定に組み込まれてます☆行くぞ〜！」とのことです。続けてお祈りください。

NZからの「バイブルミュージアム」 アイテム積み下ろしボランティア募集！ (2月中下旬予定)

東日本大震災後の2年間、8度にわたり、チア・ボランティアチームが編成されました。そこでの作業は厳しかったですが、神様は、その機会を良き訓練・育成の場としても祝福してくださったと思います。チア・サポートスクールの堀井卓校長とも「また、特別な訓練の場が与えられるといいですね」と話していましたが、そのような新しい機会が与えられそうです。10月のニュースレターでお伝えしましたニュージーランドからの「バイブルミュージアム」アイテムの積み下ろし作業です。かなりの重労働で、気の抜けない仕事でもあり、また、寒い山の廃校で6日間、寝泊まりします。お互いをよく知り、神様を見つめながら、深く交わる優れたチャンスです。お金が与えられるアルバイトでもなく、アイテムが伝道に用いられるように祈りを込めながら心身と霊性を磨く、とても良き成長の場になると思います。

白馬セミナーの翌日から私はニュージーランドに向かい、12月半ばまでの24日間、経済と時間のプレッシャーの中で、時に300キロを超える重量や、5000点を超えるアイテム数に圧倒されそうになりながら、汗と土ボコリ、時にはインドからの直輸入品(1世紀のイスラエルとほぼ変わらないような食器、農耕具等がインドにあります)についている多分、数十年か、数百年分のヘビー級のホコリや、隣の工場からのアスベストの粉塵を防塵マスクで防ぎながら、大型コンテナ7台分の積み込み作業をしていました。上記の「バイブルミュージアム」設立の依頼を受けての仕事です。

一緒に作業してくれたトーマス・ブローマンさんは、明泉学園等での建設がある場合には、「清水建設」や「安藤ハザマ」を監督・指導する立場が許されるという、その実力故に、普通、日本ではあまり無いことができ、今回のアイテム受け入れ先である愛知県明泉愛郷スクールでのリーダーとなってくださる方です。また、そのお弟子さん

的に訓練を受けて立ち上がった小原航二さんも現地チームをリードしてくれました。

「ミュージアム」・「ボランティア」が 生まれた背景

最近、背景をよく聞かれるようになりました。チアの皆さんには長く祈っていただいています聖書・福音を伝える映画製作が関係しています。同プロジェクトでは、セットや衣装等の制作や、キャスティングの準備が進んでいました。しかし製作資金をもっと集める必要ができ、ロケスタートへの足を直前で止めて、祈りつつ、力不足の点を悔い改めつつ、活路を見出す歩みとなりました。6年、7年と時間が経っていく中で、昨春、保存していた大道具や衣装ほかを売却して仕切り直すとの判断に導かれました。多くの祈りと情熱と技術と資金が注がれたアイテムが売られんとする、それもやむなしとの思いの中で半年が経とうとし、アイテムのプレセールが始まりました。

そうした中での9月中旬、アイテムを輸入して日本で「バイブルミュージアム」を設立する話が与えられました。これは1-2年でできるプロジェクトではないと思いますが、アイテムを確保することは希望の知らせでした。何より、キリストの福音を伝える扉が開かれんとすることは、一同を鼓舞するものでした。各関係者の皆さんの賛同とご協力を得て、お世話になったニュージーランドからのバトンを受けて、日本の地で、新しく踏み出すこととなりました。

大きなプロジェクトでもあり、簡単には進まず、9月から12月にかけて、30回ぐらい、「え？」と驚くような困難も許されました。「すべて感謝しなさい」との聖書のことばも響き、「新たな困難に、新たなファイトがわきます。主よ、あなたに頼ります」と心に刻みました。そして、扉は開かれ続けていきました。そうした中での今回の「NZアイテムの積み下ろしのボランティア」です。

Do Hard Things のメリット

ニュージーランドと言えば、ラグビーが盛んです。パッキング&積み込み作業に、ラグビー選手



「ボランティア参加の皆さんには、お礼に、僕がニュージーランドの浜辺で見つけた貝殻を、もれなく差し上げます。

ジョセフより
(ウェリントンにて /2月1日)

の猛者の皆さんら8名あまりと取り組みました。中には、ユースのニュージーランド代表として去年来日し、ヨーロッパ遠征にも出かけ、今年も5月に来日予定のタモテ君など、現役のトップ選手も来てくれました。しかし1枚400キロ余りの神殿の扉等、重戦車のような作業の日々に、強じんなタモテ君でも鼻血を出すほどでした。私も最後は、8日連続で鼻血を出しながらの日々でしたが、神様の恵みと多くの皆さんの助けで、まず第一陣、大型コンテナ5本分を仕上げておくことができました。

作業は危険も伴います。ほんのちょっとで、多分、足の骨を複雑骨折していたらと思うことがありました。50キロぐらいの扉を持ち上げたら、その扉にかかっていた柱が勢いよく私のつま先に落ちて、野球場のような広い倉庫全体にストーンと響く音がしました。もし、あと数センチ、足が前に置かれていたら、骨は砕けていたらうなと思いました。柱は、持ち上げた大きな扉の裏にあり、落ちてきたのは何も見えず、音もなく、自分の防御等はゼロで、足を引っこめるとか全然できませんでした。なぜ、つま先すれすれに落ちたのか……。まったくの神様



ゴルゴダの丘のシーンの十字架も日本へ

の助けであり、恵みだなと思いました。

コンテナには、すべて整理して積み込んであるので、日本のボランティアチームでは、上記のような危険はないとは思いますが。でも、運んでいる時に、手や足に落としたら危ないので気を抜けないことになりました。約3000円で、鋼鉄入りの安全靴が売っているということで、それぞれ準備してくださいと思っています。

映画の面からも、私自身、驚いたこと、勉強になったことがたくさんあります。その一つは「エイジング加工」です。エルサレムの市場シーンの店の机や、カペナウムのペテロの実家の家具ほか、古い家具等が山のようにあります。ただの古いガラクタに見えますが、実は古く見えるように「エイジング加工」の高い技術が駆使され、制作されています。

インドの「ガラクタ市」のよ

うな市場から輸入したアイテムが置いてある場所で、砂ボコリをブラシで落としながら、日本行きのアイテムを選んでいく時でした。錆びていて汚い大工道具があり、「これはひどいなー。安いのが買ってきたのかなー」と思いながら整理



12メートル級のハイキューブ大型コンテナ5本にぎっしりと詰まれて、第一陣が洋上へ



陶器・食器も約500個、時代考証に基づいて再生された

していました。

翌日、設計図等を整理していると、聖書時代の大工道具の資料がたくさんある中に、インドアイテムの中で土にまみれていた「大工道具」の設計図がありました。アイテムは、イスラエルで聖書学者の指導を受けたり、研究所の指導に基づいて制作されていますが、聖書時代の大工道具そのもので、製作チームの一員として知ってはいたはずですが、「エイジング」にしても、「時代考証の確かさ」にしても、改めて驚いたのです。

今、実は、小原航二さんと共に、ニュージーランドで2月8日まで、第二便のコンテナパッキング中です。2000着を超える衣装やローマ兵らの武具や革製品等の準備です。これも、一つ一つ、当時の生活に密着した、すごい体験をさせてもらっていますが、これは次号に詳細を書きますね。

今回のボランティアでは、聖書時代の生活感が、博物館を先取りして実感できると思います。

LITやチルミニの指導でお世話になっている丸森チームの15名あまりの皆さんのサポートもありますが、ティーンの皆さんが緊張感をもって、安全に、でもハードな仕事を成し遂げる喜びの収穫を得てくれればと思っています。

アイテムは、2月中旬には税関を通り、愛知県新城市の山の学校に保管される予定です。そこでの作業のために13歳以上の皆さんのボランティアを募集する予定です（定員約15名）。男性はもちろんですが、女性も募集中です。軽量の聖書時代の陶器・食器や家具等もありますし、約6日間の期間中の食事・洗濯等の対応もあり、力仕事得意でない皆さんでも大丈夫です。

今のところ、2月13日（月）～18日（土）までが第一便で、約12メートル級の大型コンテナ5本です。3月中下旬ごろには、残り2本のコンテナのボランティアチームも編成できればと考えています。詳細は後ほど、改めて連絡させていただきます。

東日本大震災の時のように、チアのオフィス



輸出準備作業をリードしてくれたトーマスさん（右）と小原航二さん



「ガリラヤ湖での奇蹟」撮影用の船も3艘が日本へ

に集合し、マイクロバスで向かいます。また、現地（愛知県新城市）の方が近い皆さんは、途中、新幹線の豊橋駅等で合流できればとも考えています。示される皆さんは、心の準備とお祈りと申し込み、また、実際に来られない皆さんも、祝福と守りの祈りをスタートしていただければ大変、助かります。

博物館を通しての福音

バイブルミュージアム・プロジェクトは、上記の通り、昨年9月に依頼を受けました。ニュージーランドにある聖書の映画用の大道具や小道具、衣装などを日本に輸入し、日本で聖書や福



約 7000 以上の聖書系アイテムが、バイブルミュージアム目指して、日本へ

音が明確に体感できる楽しく、霊的な博物館の建設という伝道プロジェクトです。立候補地はいくつかありますが、未定です。10年越しのプロジェクトになると思いますが、お祈りいただければ幸いです。

ニュージーランドでは、ピーター・ジャクソン監督（「ロード・オブ・ザ・リング」等）らのデザインによる、「第一次世界大戦とニュージーランド」をテーマにした国立博物館や、同監督の私設博物館で展示が行われていました。どちらも高校生たちの研修グループや高齢者の皆さん方で賑わっていました。小規模な展示ですが、音と照明等の演出の伴った展示内容に引き込まれ、入場者の皆さんの心は、入った時と出る時とは、全く違った様子でした。

国際化が言われて久しい日本ですが、国際理解のためにも、聖書の福音を情報として理解していく必要があるでしょう。日本には、30万人もの殉教者を出した（新井白石「西洋紀聞」）、世界でも特異な歴史があります。最近、世界遺産にも指定されました。そうした日本のキリスト教史の展示もできるでしょうし、また、近年、三浦綾子記念文学館や星野富弘美術館といった、素晴らしい展開もなされていて、連携も考えられます。そのためにも、福音を体感できる「バ

イブルミュージアム」の日本での展開は、意義があるのではと期待しています。その第一歩が、今回のアイテム輸入と保存の作業です。

今春は2度のボランティアを計画していることもあり、好評の「チア・ジョイランニング」はお休みさせていただき、9月の「チア・オリピック」に集中したいと思っています。私自身、とてもエンジョイしていましたので、残念な面もありますが、「新しいチャレンジと集中」も大切なことなので、そのように導かれました。来年は実施の予定です。どうぞ、よろしく願います。

「教育機会確保法」の成立と チャンスの拡大

「多様な教育」をめぐる「教育機会確保法」も12月7日、国会で成立し、1月の施政方針演説でも、個性を大切にす環境整備を進めることが強調されました。1月には大阪で、行政や学校側からの問い合わせを再三無視し、ネットで芸能活動をしていた中学生の娘を学校に通わせなかったとして、母親が書類送検されるということがあり、めずらしい事例として報道されました。

今回の法律が制定された通り、基本的に法制

上の流れとしては、「多様な学習」を重視していくことが明記されています。安倍首相も、1月の施政方針演説で、「教育機会確保法」を取り上げ、環境整備に力を入れる方針を明言しています。

しっかりした準備と礼節と祈りと愛情と確信をもって学校との面談に臨んで、問題となった事例はこれまでありませんので、平安をもって臨んでくださればと思います。虐待やネグレク

トは論外ですが、真面目に励んでいれば、ますます大丈夫な状況になっています。とは言え、「しっかりと準備して臨むこと」「毅然として論理的に、自信をもって、堂々と臨むこと」「愛と祈りをもって臨むこと」は肝心です。法案を特集したチア・マガジン43号、44号の贈呈も含め、しっかりと準備して学校側との面談に臨んだ、今年のホームスクーラーの成功例の報告が届い

チア・マガジン44号『教育機会確保法特集』衆参全国会議員への贈呈にあたり、推薦のことばをくださった代議士の各氏



河村建夫 超党派フリースクール等議連会長
(元内閣官房長官、元文科大臣、自民)



丹羽秀樹 座長 (元文科副大臣、自民)



馳浩 前座長 (前文科大臣、自民)「チア・にっぽん
ド raft 入団記者会見みたいだなー(笑)」
左は伊澤聡一郎 CSSコーチ

ています(30ページ)。マガジン43号・44号や、チア・ホームページでの学校・教育委員会との接し方コーナー等も、ご参照ください。

先述の通り、現在、衆参720名の全国会議員の皆さんへマガジンを贈呈する予定で準備中です。3年後に法改正がなされることが決まっています、そのための準備でもあります。前回の河村建夫 元官房長官(自民)も再度、OKしていただき、また、今回は、馳浩 前文科大臣(自民)や笠浩史 元文科副大臣(民進)、丹羽秀樹 元文科副大臣(自民)、浮島とも子 元文科大臣政務官(公明)らの皆さんがチア・マガジンやチア・にっ



笠浩史 座長代理(元文科副大臣、民進)



浮島とも子 元文科大臣政務官(公明)

ぽんの推薦文を書いてくださっています。良き準備ができるようにお祈りください。また、キリストの福音の愛と真理と光を少しでも効果的に分かち合えるようにお祈りください。

「神様(あなた)のあわれみは大きい」 (詩篇 119:156a)

2017年は、上記の「バイブルミュージアム」プロジェクトという新しい仕事も与えられる中、コンベンションや夏キャンプ、マガジン45号をはじめ、日常の一つ一つの歩みも神様の導きを求めつつ、神様を信頼しながら、全力を尽くせればと思っています。

「神様(あなた)のあわれみは大きい」(詩篇 119:156a)との聖書のみことばが響きます。

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益としてくださることを、私たちは知っています」(ローマ8:28)、「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです」(1テサロニケ5:16~18)、「神のみこころは何か、すなわち、何が良いことで、神に受け入れられ、完全であるのかをわきまえ知るために、心の一新によって自分を変えなさい」(ローマ12:2)の通り、「祈り」「感謝」「聞き従い」で、神様に全幅の信頼をもって今年も皆さんと共に進んでいければと思っています。

「主を恐れること、これが知恵である」(ヨブ 28:28)、「私は福音を恥とは思いません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシヤ人にも、信じるすべての人にとって、救いを得させる神の力です」(ローマ1:16)を心に刻んで、神様のあわれみを求めつつ、歩んでいければと思います。

皆さんとの歩みを神様がますます祝福して下さることを祈ります。皆さん、ご家族、お仕事・ミニストリーの上に、ますますの祝福がありますように心から祈ります。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

★ NZ 発「バイブルミュージアム」★ アイテム積み下ろしボランティア募集！

緊張感の中で、主のために、意義ある重労働体験ができる！
体力・メンタル・信仰ほか良き訓練のチャンス！

「初めての仕事だった。鼻血が出たほど、きつかったけど、
すごい楽しかった、大好きだ！やってよかった！」

ニュージーランドで3週間働いたタモテ君(17歳。プロラグビー
チーム、ウェリントンライオンズユースチーム所属。2016年5月
ニュージーランドユース代表として来日、ヨーロッパ遠征チームで
もプレー。2017年5月に東京・大阪での試合のため、再来日の予定。)



【スケジュール(予定)】

行き	● Aグループ	2月13日(月)9時	チアオフィス 集合
			(東京・西武新宿線 久米川駅徒歩1分)
帰り	◎ Bグループ	14日(火)午前中	新幹線 豊橋駅 集合
	◎ Bグループ	18日(土)午後	新幹線 豊橋駅 解散
	● Aグループ	18日(土)夜	チアオフィス 着

(前夜、宿泊が必要な方は、ご相談ください。)

数日間だけの参加も可能：チア・にっぽん事務局までお問い合わせください。)



【目的】

●キリストに心を向けた「Do Hard Things!」アルバイトでもなく、強いられてでもなく、真摯に伝道の前進を祈りつつ、緊張感ある稀有の重労働！体力・精神力・神様・友との絆を強める6日間！

●山間地・冬の作業現場で、心を育て、メンタル・信仰を強化・研ぎ澄ませられる！

●「バイブルミュージアム」日本での第一歩に貢献！

●エイジング等された3,000点以上の聖書時代のアイテム（映画用に制作）に触れ、聖書の時代をリアルに体感！

（*3月予定の第2班のコスチューム・靴・武具等を入れると合計7,000点以上）



【仕事内容】

バイブルミュージアムのアイテムの積み下ろし・掃除・食事準備・洗濯 その他

【準備品】

- 作業できる服装
- 寝袋・持参可能であれば毛布も（チアへの事前宅配OK）
- 防寒具（外の作業、寝袋の中で着るセーターほか厚手のもの）
- 防御靴（持参が望ましいです）
- 初日の昼食・最終日の夕食代
- 聖書



【定員】

15名 プラスアルファ（13歳以上）

【ルール】

- 負傷・事故を避けるため、現場のリーダー、丸森・チアスタッフの指示には従順に従うこと。
- LIT ルールの順守。
- 就寝時間後はメンバーと話したり、遊ぶこと等なく、速やかに就寝。

等

NZ 発「バイブルミュージアム」アイテム積み下ろしボランティア申込書

下記、記入の上、チア・につぼん事務局までご連絡下さい！

➡ Email:office@cheajapan.com FAX:03-6862-8648 TEL:042-318-1807

全日程参加 （Aグループ（前泊必要（有・無）） ・ Bグループ）

一部のみ希望 （ 日～ 日）←詳細は必ず事務局に一度ご相談下さい。

氏名： 年齢：

住所：〒

電話番号： Email:

備考（質問等）：

CheaJapan 2017 CONVENTION チア・コンベンション

大阪：6月2日（金）・3日（土）

ホテル・ロジ舞洲（NEW!）

（大阪府大阪市此花区北港緑地2-3-75）

東京：6月9日（金）・10日（土）

国立オリンピック記念青少年総合センター

（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

家族・教育の聖書への回復！どなたでも大歓迎です！

昨年参加 800名！ 講師約35名、約70の基調講演・分科会！

★ 聖書が教える教育の本格派コンベンション ★

主講師：Gregg Harris

グレッグ・ハリス

「聖書が教える恋愛講座」のジョシュア・ハリスのお父さん。全米で200万人を超えるホームスクーリングムーブメントを導いた、パイオニアの一人として広く知られている。ベストセラーとして読み継がれている「チャーチ&ホームスクーリング入門」の著者。



ソノ夫人（日系3世）とともに、ジョシュア・ハリスをはじめ7人の子どもたちをホームスクーリングで育てた。2007年白馬セミナー基調講演者。約10年ぶりに再来日！今回は、息子さんアイザックさんも共に来日されます。



2007年、ご家族で白馬セミナーに。右から2番目のソノ夫人は、今天国です。

今年は、大阪のコンベンション会場、新しい場所へ変わります！

ホテル・ロッジ舞洲 (NEW!)



ホテル・ロッジ舞洲

〒554-0042 大阪市此花区北港緑地 2-3-75
Tel: 06-6460-6688 Fax: 06-6460-6700
<http://www.lodge-maishima.com>



アクセス【電車&バス】

- ◆ JR 西九条駅→市営バス (81 系統・舞洲スポーツアイランド行) →終点 (35 分)
- ◆ JR 西九条駅→JR ゆめ咲線桜島駅→舞洲アクティブバス『ホテル・ロッジ舞洲前』(15 分)
- ◆ 地下鉄コスモスクエア駅→コスモドリームラインバス『ホテル・ロッジ舞洲前』(20 分)

車での行き方・地図等、詳しくは→ <http://www.lodge-maishima.com/access>

駐車場：100 台収容可能な駐車場あり。1 台 1 日 500 円。

★ 大阪宿泊情報 ★

■ホテル・ロッジ舞洲 ホテル棟 (会場内)

(5月19日までに、チャイにお申し込みください。それ以降は各自でのご手配をお願い致します。)

●宿泊費 (1泊1人あたり、食事なし、小学生未満・添い寝無料)

- ・洋室シングル (7,500 円) ・洋室ツイン (6,750 円) ・洋室4人部屋 (6,300 円)
- ・和室10畳 (4人利用で6,300円、6人利用で5,500円)
- ・和室18畳 (8人利用で4,800円、10人利用で4,600円)

※基本的に男女別の相部屋です。(乳幼児は別)

※人数により金額が変わりますので、上記人数以外の場合、お問い合わせ下さい。

※小学生以上は、大人と同額の料金、小学生未満の場合は、大人と添い寝であれば、無料。

●食事【朝】小学生以上 1,200 円、3歳から未就学 600 円【昼】1,000 円～【夜】1,200 円～

★近くにキャンプ場等もありますので、もしよければこちらもご検討下さい。

舞洲オートキャンプ場 <http://maishima-autocamp.net>

★ 東京宿泊情報 ★

■ 国立オリンピック記念青少年総合センター（会場内）

（5月26日までに、チアにお申し込みください。それ以降は各自でのご手配をお願い致します。）

【4名一室：基本的に男女別の相部屋です（乳幼児は別）】

● 宿泊費：1泊3食 3,310円 2泊6食 6,620円

【シャワー付き個室】

● 宿泊費：1泊3食 4,910円 2泊6食 9,820円

※年齢に限らず、ベッドを利用する場合は宿泊費がかかります。

※※添い寝の場合でも、レストランの規定で、3歳以上は食券代が必要です。 →詳しくは事務局まで

第8回 チア・にっぽん杯 絵画コンクール

＜応募要項＞

- テーマ：聖書のストーリーから題材を取り、自分のイメージを絵画にしてください。
- 部門：(1) 幼稚園の部 (2) 小学生の部
(3) 中高生の部 (4) 一般の部
- サイズ：自由
- 応募方法：必ず、作品の裏に、氏名（フリガナ）、住所、学年、年齢、性別、電話番号、絵のタイトル、その絵を描いた理由（100文字以内）、着払い返却希望の有無を書いて、お送り下さい。

コンベンション会場で表彰式が行われます！作品はコンベンション、キャンプ、白馬セミナーの会場で展示されます！

第6回 聖句書道 掛け軸展

＜応募要項＞

- テーマ：聖書からのテーマをもとに、内容は自由。
- 対象：どなたでも
- サイズ：八つ切りサイズ
- 応募方法：作品に名前を書き、掛け軸に貼った状態でお送り下さい。

第2回 チア・にっぽん杯 写真コンテスト

＜応募要項＞

- ◆ テーマ：被写体から見えてくる聖書のストーリー。素材は自由（自然、動物、人物ほか）
- ◆ 部門：(1) 9歳以下 (2) 10-12歳 (3) 13-15歳
(4) 16-18歳 (5) 19歳以上
- ◆ サイズ：A4サイズ以上
- ◆ 応募方法：必ず作品の裏に、氏名（フリガナ）、住所、年齢、電話番号、Eメール、写真のタイトル、その写真から見えてくる聖書のストーリー（100字以内）、着払い返却希望の有無を書いて、お送りください。

**コンベンション会場で表彰式が行われます！
作品はコンベンション、キャンプ、白馬セミナーの会場で展示されます！**

昨年のコンベンションアンケート♪

*****大人*****

●大変感謝しています。来ることができて、本当に良かったです。何も決めずに来ましたが、導かれた分科会はどれも私に必要なものでした。神様は、やはり隅々まで私のことをご存知ですね。長女（12歳）が1歳半の時にコンベンションに参加して、ホームスクーリングを決意しました。もっと、チアのために子どもたちと祈ることにします。これからもよろしくお願いします。

（Aさん）

●私からなかなか離れられない子どもたち4人が、今年は2日目からは喜んでチルミニに参加してくれて、久しぶりに基調講演をゆっくり聞けました。とても恵まれ、励まされ、悔い改めさせられました。子ども一人ひとりの親をきちんと把握して、何かあった時にはすぐに報告に来てくださったチルミニのスタッフの方に感動しました！

（Bさん）

●毎年素晴らしい内容で、とても勉強になります。「HSは、神をあがめるためにある。」というジュリーホーンさんの言葉が心に残りました。イエス様が教えてくださった、主の祈りの1番目に「御名があがめられますように」とあ

りますが、HSはその祈りに行動を伴っていると実感しました。

（Cさん）

●たくさんの励ましを頂きました。初参加なのに、私も子どもたちも、とても楽しめました。やはり同じ天のお父さんの子どもたちだなーと感じました。国境や文化を越えて、感じるものがありました。具体的なHSと現実の葛藤や、霊的なことを両方聞けて、とてもよかったです。

（Dさん）

●大きな恵みの時を設けていただき、どうもありがとうございました。この世の基準に傾きがちな自分の心の軌道修正をする機会となりました。特にジュリーホーンさんには、ホームスクールをする事にはではなく、聖い生活、神に従う事に召されていることに立ち返られました。スタッフの皆様によ

る日々の働きに感謝します。

（Eさん）

*****こども*****

●チルミニが一番面白かったです。とってもよかったです。

（Fさん 10歳）

●ものすごくたのしかったです。

（Gくん 7歳）

●チア・コンベンションに参加できて嬉しかったです。特に、久しく会っていなかったホームスクーラーと会えたことと、年が近い友人ができたことが良かったです。やはりこのような大きな集会はとてもいいと思いました。コンベンションのために働いてくださった、スタッフに感謝します。ありがとうございました。

（Hくん 15歳）



★白馬セミナーアンケート Part 1★

11月17日～19日「励ましとチャレンジセミナー in 白馬」への参加者からの声をお届けします！



*****大人*****

●「電車の中や、ホテルに向かうバスの中から4回、『虹』を見ました。ホテルの部屋からも1時間以上、『虹』が見えました。こんなことは今まで体験したことがありません。主の臨在と祝福を感じました。娘もチルミニを楽しみにしていましたが、3日間ず〜と楽しかったと喜んでいました。前回、前々回よりも参加者が多く、賑やかでした。講演も分科会も盛り沢山の、どこに参加するか迷いました。主に感謝です。

第一コリント 15:33の『思い違いをしてはいけません。友達が悪ければ、良い習慣がそこなわれます』について、イスラエルさんが、とても分かり易いたとえで話してくれました。『悪いリンゴがいっぱい詰まっている樽に良いリンゴを1つ入れても、良い影響を与えるどころか、腐ったリンゴになってしまう』。なるほど〜と妙に納得しました。マイクさんの基調講演ではお子さんたちとの日常を紹介しながら、ユーモアたっぷりに話してくださり、笑いの絶えない時間を過ごさせてもらいました。畏に打ち勝つ解決策はただ

1つ『愛』を実行することだという、マイクさんとイスラエルさんの言葉に、本当にその通りだと思わされました」鈴木師のセッションも、とても印象に残りました。自分ではどう頑張っても、他人に助けを求めてもどうにもならない問題が10年の間に立て続けに起こり、自分自身が変わるしかなかった。自分がイニシアティブを取って神様を動かそうとしていたこと、現実に振り回されて主の御心が何であるかを主に求めていなかったことに気付かされましたと仰っていました。与えられた御言葉は、Iコリント3:11～15で

した。キリストの上にどんな材料で家を建てるのか、天に持って行けるもの、それこそが子どもに遺すべき揺るがないものではないか。主に全幅の信頼を寄せてゆだねること、主が示すことに同意して従うことではないかと仰いました。OB・OGのパネルディスカッションの企画、とても良かったです。答えづらい質問も飛び交い、その回答に会場は大笑いしたり、感嘆の声が聞かれたり、拍手喝采だったりと大盛り上がりでした。ホームスクーリングしてきた子たちが社会に出て頼もしくなっている姿を見てとても励まされ、娘も将来そのようになってくれることを夢見た次第です。稲葉さんを始め、スタッフの皆さんの尊い働きに心から感謝しております。主の豊かな祝福が皆さんの上に注がれますように。

(神奈川 南雲信幸)

●主を賛美します！素晴らしい白馬セミナーをありがとうございました！お疲れはとれたでしょうか…？稲葉さんはすぐにニュージーランド…と聞きましたが…いつも、いつも見えない所で尊いお働きをされているスタッフの皆さまの上に主からの豊かな祝福がありますように…。白馬セミナーは、やはり原点・はじめの愛を思い出す大切なひと時だと改めて実感しました。今回はホームスクーラーOB・OG会もあり、彼らの正直な分かち合いに心から感動し、ホームスクーリングの素晴らしい実を見せていただいたのと同時に、新しい段階、ステージに入ったのも感じました。主への感謝はもち

ろんですが、稲葉さん、スタッフの皆さまのお心遣いに心から感謝です。ありがとうございます。イスラエルさん・マイクさん・ジョイスさん…彼らの語る事・姿勢・祈りにも励まされましたし、特にホームスクーラー2世であるイスラエルさんが、使命をもって明確に定義し語ってくださった事でとても良い模範を見せていただけた…と思います。イスラエルさんの同窓会記念講演の「人生準備中の青年たちへ…今なすべきこと」の、努力して得るべき聖書的人格の特徴を分かち合ってくださいました内容はとても素晴らしく、青年だけではなく、すべての人に必要であり、またこのような企画をぜひお願いしたいと思いました。あまりにも素晴らしかったです。白馬は、その通り、本当に「励ましとチャレンジ」セミナーでした。

どんなに多くの励ましを頂いたかわかりませんが…！「チアの働きが2000年に始まって16年……。日本のホームスクーラーたちの姿・実践に大きな励ましを受け、共に成長を喜べることは何と大きな幸せだろうと思いました！白馬でのことを思いながら感謝の祈りを捧げていた時、私たちホームスクーラーは網のコブのようなもので、固くしっかり主に結びつき、全国に散らばっているホームスクーラーとも手を取り合っていく時に、リバ

イバルのため、人々の救いのために、用いられていくのだ…と思われました。主の栄光の為に、チアの一つ一つの働きが、一人一人が、用いられていくのだと思います！！心からの感謝をこめて…。

(神奈川 梶山志津)

●白馬はとっても楽しく&充実していましたね！神様に仕えるというのは、教会で沢山奉仕&活動するだけでは無いみたい…。とここ数年で遅ればせながら気づき、「それなら、クリスチャンとして日々どう過ごしたらいいのだろう。」と思っていました。清野さんの分科会で、『家庭を中心にして落ち着いた生活をしてください』とおっしゃっていただき、正直、ホッとしました。マイクさんが、分科会で、『聖書には、“あなたの行く





ー・リユニオンを体感する思いでした。OB・OGが語ってくださる姿に、日本のホームスクール・ムーブメントが、新しいステージに入っていることを実感して感動しました。この輪の中に私たち家族も加えていただけているのは、なんてすごい特権なのだろうと思いました。イスラエルさん、マイクさんの基調講演では、聖書が子どもの

所どこにおいても、父母を認めよ。そうすれば、父母はあなたの道をまっすぐにされる”とは書いてありませんよね』とおっしゃっていたのが心に残りました。OB・OG会の皆さまもフレッシュで良かったです。「若者をその行く道にふさわしく教育せよ。そうすれば、年老いても、それから離れない。」のみ言葉そのものです。それにしても、チアのような大きな一つの家族のように一致した変わりって、なかなか他には無いですよ。あの一致はどこから来るのだろうか、ビジョンが同じだからかな…?と考えていましたら、次の聖日がちょうど『一致』についてのメッセージで、砕かれた人同士でないと一致は難しい、との内容でした。確かにチアの変わりって、『私たちは主の前であっては足りない親であるけれども、主を信頼し愛し、主からの恵みを日々感謝しつつ歩む』というところで一致しているのだろうか、と

納得しました。家族に向き合うと、砕かれることも多いですね。(白血病で闘病・リハビリ中の)小畑さんのご主人と久しぶりにお会いできて良かったです。さらに回復されるようにお祈りしています。今後、グレイブシード&英文多読も生きてきますね!明るい希望がある日々、本当に感謝です。ホームスクールや聖書に基づいた子育てをしてこなかったら、決してこうはならず、と思わされる出来事が続いています。教会で「神様、子どもを何とかしてください!」と祈っていたと思いますから…。(神奈川 Aさん)

●白馬本当に良かったです!開催してくださって、本当にありがとうございました。HSを続けてきてよかった!と心から思った今年の白馬でした。主にある愛、喜び、自由が満ち溢れていて、イスラエルさんがおっしゃってくださったように、主にある大きなファミリ

教育についてなんと命じているかを、明快に語っていただけて、ホームスクールが単なる教育方法の選択肢ではなく、サタンとの霊的な戦いなのだと、はっきり理解できました。私自身クリスチャンホームに育ちながらも、学校教育の中で、一見良さそうに見えて聖書的ではない考え方や視点を身に付けてしまっていることも改めて気付かされました。日々の何気ない自分の思いや考えが、み言葉に基づいたものなのかどうかを、常に吟味する必要があると思いました。最近のわが家のホームスクールが、み言葉中心では無くなっていったことにも気が付き、子どもに、み言葉を教えることを中心としたホームスクールに、もう一度、真剣に取り組みたいと心を新たにされました。スタッフの皆さま、本当にありがとうございました。

(東京 Bさん)

●とても楽しみにしていました。

ゲストスピーカーの皆さんのメッセージはとても心に残り、神に愛されているご家族、兄弟姉妹との交わり、OB・OGの皆さんの証、おいしいお食事、お風呂で本当に祝福された3日間でした。今回は、特に「家庭」の重要性について深く考えることができました。これまで、そのことを語られていたと思いますが、今回やっとそこに目を留める事が出来たと思います。教育を行うにおいて、まず家庭を中心に置くことの大切さを知り、それを実践したホームスクールのOB・OGの若者を通して、その実を目の前に見せていただきました。その実は、一人一人が神様を畏れ、親子に深い信頼関係があり、周りの人に対しても素直で誠実さに満ちあふれていました。本当にホームスクールは神様の教える教育方法であり、これに勝るものはないと再度確信を持ちました。また、口で説明しなくても、その実によって明らかにされることを実感しました。

(東京 Cさん)

●本当に多くのところでの働きがあったことを思い、心から感謝しております。今年は参加できないと思っていましたが、参加できて感謝でした。友だち家族が初参加へと導かれたことが感謝でした。熱心に講演に耳を傾けて、感動していたことが嬉しかったです。バスで一緒だった方の中にも、初参加の方がおられ、2日目に話したら、『魂が揺さぶられている』と。そして、三日目帰り道に声をかけたら、『祈っていきます！始めるか分からないけど、(始める

なら) 時期についても祈ります！セミナーとかには、是非参加して学びたい！』とおっしゃっていて嬉しかったです！イスラエルさん、マイクさんの基調講演はどれも素晴らしかったです！聖書の真理がはっきりと明らかにされ、神様が教育について何と命じておられるか改めて確認することができました！OB・OGのパネルディスカッションも最高に良かったです。「ホームスクールする自信はないけど、公立学校に行かせる自信はもっとない」は特に印象的な一言でした。年数回(!?) OB・OGも集まって学び励まし合うことを期待いたします！ホームスクールドロップアウトの映画は、是非もう一度ゆっくり見たいです。

(大阪 Dさん)

●神様が虹によって導いてくださったこのセミナー。今まで見たことのない虹でした。すぐ近くに見え、低くはっきりと。虹のむこうに山が透けて見えたのです。そしてこのホテルに着いた時、全く同

じような虹に迎えられ、本当に感動しました。エレミヤ29:11のみ言葉で、平安と将来と希望を与えてくださると、もう喜んで喜んで、主に期待しました。6月に初めてチアに参加し、その時も感じたのですが、この神の家族の中には自由がある。とても居心地のよい、咎められることのない、共に主を喜び合える。安息とは、このことかなと思います。ホームスクーリングの家族との出会いもあり、くわしく聞くことができ、まさに希望が与えられました。ハレルヤ！主はすばらしい！主こそわが神！基調講演5のOB・OGディスカッションが特に心に残りました。素直に発言できる雰囲気、それを優しく包む稲葉さんのことば、神様がクリスチャンホームに与えた最善の方法がホームスクーリングであること。アーメンです！ホームスクーリングのご家族の証しのセミナーも感謝でした！子どもたちの絵や写真なども作品集として発行できたらいいなと思います。絵とその理由がすごく良



かった。励まされました。

(秋田 安藤京子)

●仕事のため途中からの参加でしたが、来てよかった。いつも励まされる。基調講演5のOB・OGによるパネルディスカッションがよかった。HSをする上でとても参考になる。これからも白馬セミナーを続けてほしい。

(山形 高倉新喜)

●初めての参加で、大変励まされました。子どもが何か(目に見えて)できる事を目標としてはいけないということを思わせられました。改めて、なぜホームスクールなのかと見つめ直しました。イエス様の愛を親としてどう実践できるか！祈りつつ進んでいきたいと思えます。子どもたちもとても楽しみました。(カーレース、そば打ち体験、チルミニ)お友だちとの時間が貴重で喜びでした！多くの働きをありがとうございます

す！ (東京 佐藤智美)

●6月のチア・コンベンションに引き続き、初めての白馬セミナー、行けるとは思っていなかったのですが、神様の導きに感謝です。初めてなのに初めてじゃない、不思議な感覚でした。スタッフの方や、子どもたちが生き生きして輝いていて、ホームスクールは神様の御心なんだと確信できた時もあり、圧倒されっぱなし、感動しっぱなしでした！実際にホームスクールしている家族の方と交わりもできて、大きな励ましとなりました。やっぱり大変だという話を聞くと、気が引けてしまうんですが、1人じゃないし、神様がいるから、恐れる必要はないんだと励まされて、本当に神様の恵みに感謝でした。神様が与えてくださった勇氣と大胆さをもって、一步を踏み出したいです。グレープシード、ホームスクーリングされている家族の証を通して、いろんな教

育があっていいんだ、自分の考えていたよりも、マイペースにゆるくてもいいんだと思えました。チルミニにも出ることができて、神様が大好きな子どもたちとの交わりで元気をもらいました。

(秋田 Eさん)

●神様を愛すること、従うことをまず自分が率先して行うことを教えられました。子どもにこの大切な真理をいつも教え、お手本を示すことを続けるよう、励まされました。OB・OGのパネルディスカッションで、一人一人の中に言葉の力、イエス様を第一として歩むことを教え続けられた恵みを感じました。父として母として神様が預けて下さった宝を見つけ、励まし育てる責任をもう一度教えられました。悔い改めます。ジョイス・イノウエ女史、イスラエル氏、マイク氏の分科会がとてもよかったです。いつも励まし続けてくださり、尊いはたらきを心から



感謝いたします。

(大阪 Fさん)

●チルミニのスタッフ、LITに感謝します。子どもたちが思いっきり遊び、楽しむことができました。スタッフの皆さんも忙しく準備、運営感謝します。今回、家族で参加の道がゆるされ感謝でした。ホームスクールをする自由の戦いの大切さを教えられました。OB・OGパネルディスカッションよかったです。日本のホームスクールも第2世代に入りつつあることを感じました。(兵庫 Gさん)

●2年振りの白馬セミナーは待ちに待ったという感じです。OB・OG会という初のホームスクール卒業生の声を聞けるのは新鮮です。我が子たちも「折り返し地点」あたりに達しているのです。この時間はとても貴重でした。マイクさんの「父としてのリーダー」のレッスンでは大変貴重なレッスンをいただきました。妻に内緒で4つのステップを実行しています。

(富山 棚田伊作)

●今年の東京でのコンベンションが初めてでしたが、白馬までの期間は多くの事を通して白馬へと整えられたと参加して思いました。皆さんの心がただ主に向けられていることを体験しています。多くの祈りと備えがあったことを感謝します。チアの為に私も日に祈り、一家族でも多く、学びへ導かれる様に祈ります。講師の方々の内容は濃く具体的で、とても参考になりました。分科会は、とても迷いながら選び、十分に聞くことがで

きました。山川ご夫妻の分科会では、同じみ言葉の箇所で励まされて参加したので感謝し、御名を賛美しました。(Hさん)

●初めて参加させていただきました。基調講演、分科会も盛りだくさんの内容ですべてを拝聴したかったです。ホテルの施設、スタッフの方々にも感謝。もちろん、今回の講師の先生

方、稲葉さんを始め、スタッフの皆さんに本当に感謝します。子どもたち(小4、小6)もチルミニがとても楽しかったようで、本当に良かったです。自分が正に直面している問題、迷っている部分に光が当てられ、明確になり、またチャレンジをいただきました。ありがとうございました。OB・OGの皆さんのパネルディスカッションも、ホームスクールの将来を見させていただいたようでとても励まされました。

(静岡 Iさん)

●毎回すごく励まされて原点に戻ることができます。今回の収穫は、①高卒まで親のもとでHSを続けた方が良いという事。②(父)親の口から御言葉を子どもに伝えるのはとても重要。③父親の役割、Provide、Protect、Lead。④妻の話に傾聴する4ステップなど。明日から実践できることがた



くさん!また今回はアメリカの建国の土台である聖書信仰がそれ程までに後退していたとは!という事実を知り衝撃を受け、アメリカのために真剣に祈らねばと思わされました。来ることができ、本当に良かったです。OB・OGパネルディスカッションはとても良かった。今後も続けてほしい。Dropoutの映画も将来来るだろう危機に対する備えを考えるために有益でした。リベラルの波が押し寄せる中、このチアにっぼんの働きが最後の砦になる気がします。重要なお働きに感謝します。世界中のホームスクーラーのために祈ります。

(北海道 川嶋康裕)

●たくさんの励ましと学びがありました。同じ問題や状況にある人と分かち合え、共感し合え、イエス様との出会いと愛に感謝があふれた。主の兵士として新たに忠実

にホームスクーリングをする決心ができた。先日8歳の孫はイエス様を受け入れ、増々聖書を大切に必要な学びとして学べるようになった。夫と二人で怒りについて学ぶことが出来たことは祝福でした。夫がたくさんすることに気付いたことを話してくれた。私たち家族はチャを通して神様の祝福をたくさん頂きました。心から感謝です！（千葉 田中七重）

●自然の空気の中でいやされました。HS 同士の交流、友好、構築に用いられていることが分かり感謝です。OB・OGの一人一人の実体験の声があぶり出されて、親として反省や感謝の想いです。信仰の成長の実が見られて祝福です。（神奈川 中村篤）

●久しぶりに参加でき感謝でした。三人の講師、分科会の担当者によるお話で、今必要なことを聞くことができました。今までの疲れのいやしにもなりました。特に国政に関する話もあり良かったです。講演、分科会、企画すべて良かったです。OB・OGの企画は、子どもたちにとっても良い交流と励ましとなりました。（大阪 月城聖一）

●同窓会の企画もあり、多くの参加があり、とても感謝でした。久々に会う方々もいて、なつかしくもあり、また、子どもたちの成長もあり、とても嬉しかったです。チャの働きを通し、主が多くの恵みを現してくださっていて、とても励まされました。第二世代のチャーチ&ホームスクールの実をたく

さん見ることができ感謝します。イスラエルさん、マイクさんの基調講演、とても励まされました。特に御言葉中心に話していただけることで、とても恵みとなり、力となりました。OB・OGパネルディスカッション最高でした！ずっとやって欲しいという願いがあり、実現され良かったです。パネルのほとんどのメンバーがキリストの救い、弟子としての歩み、福音を分かち合うことに取り組んでいる様子を伺えてとても励まされ、主の栄光の実を見ることができました。改めて、ホームスクール「いいな」と思いました。（愛知 森山剛）

●数年ぶりに参加することができ、本当によかったです。子ども、またLITとして参加していた今までは違って、将来自分がHSをする側になることを見据えて話を聞くことができました。（Jさん）

●10年以上のホームスクーリングの中で初めて参加でき感謝でした。「ホームスクールドロップアウト」字幕つき販売されませんか？（神奈川 中村昌代）

●参加する度に、子どもたちの成長を感じます。OB・OGの人たちがステージ上でも前をしっかり見て、質問に対して答えていたのが感動しました。（Kさん）

●今回、OB・OGの企画があって、たくさんの仲間たちと再会できて本当に感謝でした。ありがとうございます！ティーン時代に必要な貴重な講演、ホームスクーラーの実状を聞いて本当に感謝でした。励ましとチャレンジを受けました。（大阪 月城真美）

*****子ども*****

★すごく楽しかったです！今年初めてのLIT（白馬）だったんです





けど、いろいろと勉強にもなったし、みんなと仲良くなれてうれしかったです。感謝します。チアにっぽんこれからもがんばってください！応援しています。

(神奈川 鄭宝宴)

★初めてLITとして参加しましたが、ユースの時とは又違った体験が出来、とても良かったです！OB・OGと沢山話す事が出来て、昔チルミニで遊んでもらった人、初めて会う人など、名前だけ知っていたけれど、話した事、会った事が無かった人、初めて会う人など、色々な人とお話しができて楽しかったです！LITに疲れて泣いていた時に声をかけてくれたお姉さんが何人もいて、本当にうれしかったし、私もあんな風になりたいなと思いました！！これからもOB・OGに来てもらえたら、うれしいです！！(東京 Lさん)

★楽しかった。

(長野 リズデン・はな・ジョイ)

★久しぶりに友達に会えたことが感謝でした。ありがとうございました。(埼玉 Mさん)

★楽しかったです。

(京都 塚本頼基)

★とても良かったです！この3日間楽しく過ごせて、良いリフレッシュの時となりました！今年と同じように来年も楽しい企画をやってくれたらうれしいです！楽しみにしています！

(神奈川 中村義也)

★とても楽しかったです！2日目のOB・OGパネルディスカッションはとても励みになりました。また来年も来たいです！今回は申し込みが遅かったのでLITが出来ませんでした。LITではないから

できた奉仕もあったので良かったのですが、来年はLITをしたいです！(東京 豊田義宣)

★チルミニのゲームが楽しかった。あと4日泊まりたい。(チルミニに行きたがらなかったのに、2日目の夜楽しかったみたいです。(母))

(東京 成瀬光太 4歳)

★楽しかった。初めて枕ファイトをしたけど、みんながちゃんとルールを守っていてすごかった。チルミニの賛美の歌が良かった。チアの子どもたちはみんな仲良くしてけんかしないのが良いとあらためて思った。

(東京 成瀬愛実 12歳)

次号につづく・・・

♪ ボイス&メール ♪ Voice & Mail

●あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。学籍を置くことになる小学校の校長先生がこちらの趣旨をご理解くださり、私たちが願っていたこと（学籍は置くが、定期的な登校などの必要はない）がその通りになったこと、本当に主に感謝しました。主人の許可を得て、このメールをお送りします。主人は1年くらい前から、稲葉さんが言われている通り、発行されているマガジン、家にあったニュースレターを全部読み、教育委員会や学校とのやりとりで必要となる箇所すべてに付箋を付けたり、文章を抜き出して打ち込み、手紙を書く準備をしていました。

2016年10月末、区長名義で、就学通知書と就学時健康診断通知書が届きました。そこで、私たちの方針と、ホームスクーリングをする上で必要な手続きがあれば教えて下さいという内容で、区長と教育委員会あてに手紙を送りました。

その後11月24日に、区役所の戸籍課学籍担当の方からお手紙が届きました。内容は「ホームスクーリングをすることに伴って区役所で行う手続きはないが、学校教育法上、保護者には子どもを小学校、義務教育学校の前期課程または特別支援学校の小学部に就学させる義務がある（学校教育法第17条1項）ので、通知通り、就学準備を進めてほしい」という内容でした。

そこで私たちは、今度は戸籍課の方に、改めて私たちの方針と、マガジン・白馬セミナーでも教えて頂いた憲法や世界人権宣言などに保障されている、親が子どもに教育を与える権利について伝え、ホームスクーリングをする旨を書き添え、お手紙を出しました。戸籍課の方から小学校の方へ申し送りがあったようで、今度は小学校の校長先生名義で、12月2日にお手紙が届きました。「就学について

お聞きしたく、至急ご連絡下さい」という内容でした。

そこで、私たちが区長と教育委員会宛に、また戸籍課のご担当者あてに送った手紙と、戸籍課の方から頂いたお手紙をコピーし、また私たちの方針を書き、マガジン43号と共に校長先生にお送りしました。

2学期の終わる12月22日、校長先生からお電話を頂きました。校長先生は、「ご家庭の方針は分かりました。協力できることがあれば何でもおっしゃってください。ただ、学籍は置いて頂きたいと思います。教科書はどうしますか？」という内容でお話しくださいました。これまで学んできた通り、お立場上、「了解しました」などのご発言はありませんでしたが、その口調などから、本当に校長先生はご理解くださったんだなという思いのようなものが伝わってきて、私もうれしく思いました。

12月22日、個人的には、25回目の洗礼記念日だったんです。この日の朝、私は改めて、自分がどういう所から贖われたのか、改めて深く思わされていたんですね。本当に神様、感謝します、という思いでいっぱいでした。そして、クリスチャンホームを築き、娘に福音を毎日語れる。こんな幸せ、本当に神様ありがとうございますという思いで。その日のお昼に、校長先生との上記のやり取りがあって、なんか、本当に神様に感謝、感謝の一日でした。

この一連のやりとりは、稲葉さんが書かれたマガジンやニュースレターの記事、先輩ホームスクーラーの方々のお話しをベースに、主人がその必要を認識し抽出して、二人で行政や学校への手紙の文章を考える、そうした流れの中で導かれたものでした。呼び出しがあったら、チアの出版物すべて持ってお伝えしてこようと準備しつつ進め、安心でした。

主なる神様と稲葉さんはじめチアの皆さん

への感謝が伝われば…と思います！では、また！！感謝を込めて… (神奈川 Aさん)

●マガジンや聖書に付箋を付け、DVDを見返したり我が家の方針等をまとめたりして準備を進めさせていただきました。唯々主に感謝しています。主の御力により圧倒的な勝利を勝ち得ることが出来ました。これから本格的なホームスクーリングが始まる訳です。主が助けと導きを与えて下さるようお祈り頂ければ感謝です。チアの働きも、相変わらず大変だと思いますが、主の助けがありますように祈ります。本年もどうぞ宜しくお願い致します。感謝しつつ。

(神奈川 Aさんの御主人のBさん)

●新しい年もチア・にっぼんの働きに、主からの恵みと祝福がありますよう祈ります。

(千葉 Cさん)

●いつもマガジン、ニュースレターを読ませていただき、励ましを与えられ祈らされています。今、大きな新しいことが始まろうとしていること、稲葉様はじめスタッフの皆様、HSをされている皆様への守りと勝利を祈り



ます。(神戸 Dさん)

●稲葉さんの財布事件、「苦渋の感謝」にそう導かれた主に畏敬でした。東北ネタ(弘前など)も多いので、親しみが湧きます。親である私もアスペルガー症候群を背負って子らと歩ませていただき恵みに感謝です。

(岩手 Eさん)

～「したきりすずめのクリスマス」朗読会感想～

●絵がほんわかしていて、心があたたかくなるお話だった。とても分かりやすいお話だったので、逆に自分の心にひびいてきて、自分の罪深さを感じた。イエス様が出てくる場面、一番最後に十字架にかかっている場面が心に残りました。(Fさん 18歳)

●おもしろかった。わかりやすいです。えがきれいです。(Gさん)

●日本昔話を通して、人に気付かない罪があるという事が明確に表せてよかったと思います。やさしいおじいさんの心にも妖怪の姿をした罪の心が現れた場面が印象に残っています。(Hさん)

●とてもよかった。罪をゆるしてもらうところが心に残りました。(Iさん 17歳)

●したきりすずめの話とまじえて、イエス・キリストの事も知れたのがよかったです。どんなに自分は悪いことなんかしてないと思っただって、人には絶対に欲もあるだろうし、それを考えさせられました。昔話の中では、おばあさんよりいいというイメージがあったおじいさんにも改めなくちゃならない所があり、そこで自分を知っていく場面が心に残りました。(Jさん 11歳)

いなちゃんのお薦め映画ライブラリー No.75～No.77

久々のお薦め作品、最初のアニメ3作品は、親子で楽しみながら、「自己犠牲」と「勇気」や「怒りと憎しみの虚しさ・危うさ」を考え、「家族を大切にするときの奇蹟」、「将来への希望と信仰」を考える感動作品です。後半は、昨年、紹介させていただき、日本でも上映されて好評だった信仰をテーマにした3作品です。

★「ベイマックス」 アカデミー賞長編アニメ賞受賞

「自己犠牲」と「勇気」、「怒りと憎しみの虚しさ・危うさ」「人を助けること」

この作品は、「自己犠牲」と「勇気」、「怒り・憎しみの虚しさ」と危うさ、「心のいやしと人を助けること」をテーマにしたアニメーションですが、子どもも親も楽しめる作品です。舞台はアメリカですが、日系人が主人公で、より身近にも感じる、ちょっと涙も出てくる何回も観たい感動作品です。

場所は、近未来のアメリカ・サンフランシスコ。天才的な科学の才能を持つヒロ・ハマダ（14）は、飛び級で高校を卒業後、目標を失い、非合法のロボットファイトで自堕落な生活を送っていた。心配した大学院生の兄タダシは、ヒロを自分のロボット研究センターに連れていく。ヒロは、刺激を受け、キャラハン教授の指導を受け、飛び級合格を導く「マイクロロボット」を開発する。しかし、発表会会場で火災が発生、兄、タダシは、キャラハン教授を助けるために、猛火の研究棟に向かうが、そこで天に召される。悲しみにくれるヒロの心は荒むが、お兄さんが遺したケア・ロボット、「心と体の痛み」を感知すると癒すために作動するベイマックスに兄タダシの心と技術が組み込まれていることを知る。ヒロは、手元に、唯一残っていた「マイクロロボット」の反応を頼りに、ベイマックスと街に出かけるが、そこで、火災で失われたはずの「マイクロロボット」が大量生産されている倉庫にたどり着く。「マイクロロボット」は、破壊兵器と変えられていく中で、ヒロは、タダシの学友たちと共に、「ベイマックス」を戦闘モードへと改造する。タダシは、激しい戦闘の中で、自分の間違いにも気づかされ、真実に人を助けることに目覚めていく…。

★「ファインディング・ドリー」 2017年アカデミー賞長編アニメ賞候補作品

家族のことを大事にしよう！そんな気持ちになりたければ、この作品がお薦め。家族を大事にしているときに、奇蹟が起こる！その励ましを受けたい時には、この作品がお

お薦め作品
No.75



定価—4,320円

↓
千ア価格
3,580円



お薦め作品
No.76

勧めです。海の中の映像もとてもきれい！人（魚も生物にも）にはそれぞれにミッション（使命）が与えられていることを確認し、尊び、慈しみ合う気持ちにもなります。そして、台本、ストーリー展開も、よくできています。「ファインディング・ニモ」の続編です。詳細は次号にて。

定価—4,320円 → **千ア価格
3,580円**

★「ズートピア」
2017年アカデミー賞長編アニメ賞候補作品

「あなたの信じた通りになる」とのイエス様のことばを思うような励まされる作品。様々な違い、無視、差別、さげすみ、困難、欺瞞にくじけず、愛と勇気と敬意と努力をもって他者を助けようと、向かっていく喜び、挫折、忍耐、勝利と感謝を得られます。主題歌、「Try Everything」もシャキーラが歌い、とてもポジティブでご機嫌な歌です。我が家のジョセフ（8歳）は、すでに50回以上、観たと思います。興行収入は世界で1200億円を超え、昨年度の全映画作品の中で第二位に輝いている。詳細は次号にて。



お薦め作品
No.77

定価—4,320円

↓
**千ア価格
3,580円**



祈りのちから

定価—4,104円



復活

定価—4,104円



天国からの奇跡

定価—4,104円

千ア価格 3,480円

*ご購入は、次ページのDVDオーダーシートをご利用下さい！

名作映画DVD(書籍)オーダーシート

⇒ FAX 03-6862-8648 メール office@cheajapan.com または郵送

◆チア価格!「ベイマックス」3,580円()枚	◆チア価格!「ファインディングドリー」3,580円()枚
◆チア価格!「ズートピア」3,580円()枚	◆チア価格!「祈りのちから」3,480円()枚
◆チア価格!「復活」3,480円()枚	◆チア価格!「天国からの奇跡」3,480円()枚
◆廉価版スタート!「大草原の小さな家シーズン1」旧価格 5,122円→新価格 2,980円()枚(全26話収録)	
◆廉価版スタート!「大草原の小さな家シーズン2」旧価格 5,122円→新価格 2,980円()枚(全22話収録)	
◆廉価版スタート!「大草原の小さな家シーズン3」旧価格 5,122円→新価格 2,980円()枚(全23話収録)	
◆廉価版スタート!「大草原の小さな家シーズン4」旧価格 5,122円→新価格 2,980円()枚(全24話収録)	
◆廉価版スタート!「パッション」4,860円→新価格 1,980円()枚	◇書籍「ソウル・サーファー」713円()冊
◆◇DVD「ファイアー・ストーム」+書籍「決断する愛」セット 4,104円()セット	◇書籍「決断する愛」1,728円()冊
◆チア価格!「ハート・オブ・ソウル・サーファー」(約2時間、ポスター付)	1,543円()枚
◆チア価格!「アメイジング・グレイス」3,588円()枚	◆廉価版!「ソウル・サーファー」1,543円()枚
◆「フェイスング・ザ・ジャイアント」1,523円()枚	◆廉価版!「ヒューゴの不思議な発明」1,543円()枚
◆廉価版!「レ・ミゼラブル」(ミュージカル版)1,543円()枚	◆廉価版!「空飛ぶペンギン」1,533円()枚
◆「レ・ミゼラブル」(ドラマ版)1,523円()枚	◆「ライフ・イズ・ビューティフル」1,543円()枚
◆「42～世界を変えた男～」1,543円()枚	◆「炎のランナー」1,533円()枚
◆「96時間」1,533円()枚	◆「塩狩峠」3,218円()枚
◆「RV」1,523円()枚	◆「黄昏」1,543円()枚
◆「アイ・アム・レジェンド」1,543円()枚	◆「怪盗グルーの月泥棒」1,543円()枚
◆「キング・オブ・キングス」2,700円()枚	◆「奇跡のリンゴ」5,076円()枚
◆「クオ・ヴァディス」514円()枚	◆「奇跡の人」1,944円()枚
◆「グラン・トリノ」1,543円()枚	◆「剣と十字架」1,944円()枚
◆「グレイテスト・ゲーム」1,543円()枚	◆「幸せのちから」1,523円()枚
◆「ザ・ウォーカー」1,944円()枚	◆「若草物語」514円()枚
◆「サムソンとデリラ」514円()枚	◆「舟を編む」4,104円()枚
◆「しあわせの隠れ場所」1,543円()枚	◆「十戒」1,543円()枚
◆「スヌーピーのメリークリスマス」2,160円()枚	◆「聖衣」514円()枚
◆「スヌーピーの感謝祭」2,160円()枚	◆「素晴らしき哉、人生」514円()枚
◆「スパイクッズ」1,543円()枚	◆「天地創造」1,533円()枚
◆「スパイクッズ2」1,944円()枚	◆「僕はラジオ」1,543円()枚
◆「チェンジリング」1,543円()枚	◆「名犬ラッシー」514円()枚
◆「チェンジング レーン」1,543円()枚	◆「トラ・トラ・トラ」1,533円()枚
◆「トゥルー・グリット」1,543円()枚	◆「路上のソリスト」1,543円()枚
◆「トゥルー・マンショー」1,543円()枚	◆「ダークナイト」1,543円()枚
◆「ドリームズ・カム・トゥルー」1,523円()枚	◆「レインマン」3,075円()枚
◆「ナルニア国物語1」1,944円()枚	◆「バットマンビギンズ」1,543円()枚
◆「ナルニア国物語3」1,533円()枚	◆「モンタナの風に抱かれて」1,543円()枚
◆「プリンス・オブ・エジプト」1,944円()枚	◆「スパイダーマン3」2,036円()枚
◆「ベン・ハー」1,543円()枚	◆「シンドラのリスト」1,852円()枚
合計	
枚	円

(個人鑑賞用です)(価格はすべて税込)※5000円未満の注文、または遠隔地の場合、送料(実費)あり。※1万円以上のご購入の場合、代引発送となります。
※品切れの際は、少し発送にお時間を頂く可能性があります。また、製造中止の場合、廉価版完売等の場合もありますので、どうぞご了承下さい。

お名前	お電話番号
(〒) ご住所	

感動のお証届きました！

「離婚届」に署名した夫と私…、 映画「ファイアー・ストーム」を一緒に観て奇跡が！



「ファイアー・ストーム」
(SONY ピクチャーズ)
全米4位、興行収入・DVD
D売上 150 億円を突破

今から7年前の春、私と夫は「離婚届」にお互いの名前を記入し、提出を目前としていました。私は夫を「自己中心の冷たい人」としか思えず、夫は私に「いつもいらだちを感じていた」ようでした。熱烈な恋愛で結ばれた夫婦でしたのに、いつしかお互いが自分のことしか考えられない人間に変わってしまいました。

当時疲れ果てた私が、広畑キリスト教会にて、先生に話を聞いてもらっている中、ひとつの映画をすすめられました。その映画が今回上映される「ファイアー・ストーム」です。

先生から「ご夫婦で観れるといいですね」と言われましたが私は「無理無理」といって借りたことを覚えています。一緒に同じ時間を過ごすことさえ当時の私たちには難しいことでした。

しかし、驚いたことに、映画を観はじめたとき、夫と一緒に見てくれたのです。「観るの？」と驚くほどのことでした。映画を観終わり「こんな夫婦になれるといいけれど、私たちには無理ね」というような言葉を私は言ったように思います。

しかし、そこから奇跡が始まりました。私が言い放った「こんな夫婦になれるといいけれど…」は夫の心にも芽生え、次第に二人の心の中でイメージとなり、イメージが現実へと一歩、一歩、歩み始めたのです。神様が私たち夫婦に働いてくださったとしか思えない奇跡が現実起こっていったのです。何も言わないまでも「もういちど、やり直したい」そう思う気持ちが高まってきました。

しかし、いちど冷え切った心は、イメージが映画の様になってからも簡単にはいきませんでした。私は今まで我慢してきたことを何度も繰り返し吐き出し始め、それを夫はだまって、静かに聞いてくれる日々が続きました。夫がゆっくりと話を聞いてくれることなどないことでした。お互いを許し合うことはとても忍耐が必要でした。

それは、次第に、とても二人にとって、穏やかな時間へと変化し、私は吐き出す言葉もなくなり、夫に笑顔だけ向けられるようになり、夫からも笑顔だけが私に向けられるようになりました。お互いが一緒にいる時間が「冷たい時間」から「暖かな時間」に感じられました。夫は私に「もう家の中でも鎧を着るような生き方はやめたんだ」と言いました。

つまり、夫は私の前で、「プライド」という「鎧」を脱いでくれたのです。泣き虫の私は笑顔だけの妻となりプライドの塊の夫も素直な笑顔だけの夫になりました。

そして再び、「夫婦」を取り戻すことができた私たちの夢は「ファイアー・ストーム」の結婚式のように神様のもとで再び結ばれることでした。

もう一度やり直すための「祝福式」の希望を牧師先生が聞き届けて現実のものとしてくださいました。牧師先生が式を取り計らってください、息子も教会にきてくれて立ち合い、皆さん共に祝福してくれました。「祝福式」は「結婚式」と同じ形で式が行われ、神様のもとで結ばれたのです。

私たち夫婦の奇跡はこの「ファイアー・ストーム」から始まったのです。どうか皆様にも素敵なイメージが大きく膨らみ、「許し合い、認め合い、愛し合う夫婦」へと導かれ夫婦であるからこそその幸せを再確認できることを心から願って、私の証とします。

映画試写会を行った皆さん から感想が届いています♪

■「ファイアーストーム」

(9月20日：日本イエス・キリスト教団福岡教会 野芥
シャローム・チャペル)

・とても良かったです。感動しました。夫婦で
観ると良いと思いました。(40代 女性)

・非常に良かったです。感動しました。若い方々
にも観て頂きたいと思いました。(50代 女性)

・とても感動しました。家庭でも皆で映画会を
したらいいなと思いました。(60代 女性)

■「フェイスング・ザ・ジャイアント」

(12月17日：ニュータウン・カルバリー・フェローシップ)

・とても感動しました。泣きました。想像を超
えて素晴らしい作品を上映できたこと、主に
感謝です。人生の中でどんな辛い困難があろ
うとも、私たちには主がいるから、なんでも
乗りこえられる！！この映画を通して、主に
ゆだね信頼し、あけ渡していくことを再確認
しました。(10代 女性)

・とてもとても感動しました！4回ぐらい泣
きました！私はクリスチャンで励まされたし、
ノンクリスチャンにも良い内容だったと思

います。人生の心の王座から自らが下り、
イエス・キリストを迎え入れた瞬間に全てが
造りかえられると思いました。はっきりと福
音を語るコーチの姿、裏で祈り続けた祈り手
たち、本当に全て良かったです。

(20代 女性)

・コミカルで感動的で楽しめました。ぜひたく
さんの人に観てもらいたいです。

(20代 女性)

・とても感動しました。あまり、アメフトにつ
いての知識はありませんでしたが、引き込ま
れる映画でした。僕はクリスチャンではない
のですが、神様を信じることはすばらしいん
だなと感じました。

(10代 男性)

■「アメイジング・グレイス」

(10月4日：日本イエス・キリスト教団福岡教会
つつみカフェ)

・事実に基づいた映画とのこともあり、とても
感動しました。(50代 女性)

・とても良かったです。有名な曲“Amaging
Grace”の背景がわかって、感動しました。

(40代 女性)

・1人でも多くの方に観ていただきたい作品で
す。これから「アメイジンググレイス」を讚
美する時により感動を覚えます。神は人間を
公平に造られた。主人公の立場(地位や経済力)
も活動できた神様からの備えで神様に讚美と
感謝です。(60代 女性)

「ファイアーストーム」「フェイスング・ザ・ジャイアント」「アメイジング・グレイス」の 無料試写会&DVD販売会(小人数OK)をしてみませんか？大好評受付中です！

上記3作品に関しては、チア・につぼんが正式な窓口となって、ソニー・ピクチャーズ社に申請する道
が開かれています。まずは資料をご請求ください。詳細・問い合わせはチア・につぼんまで。

試写会案内、申込書の送付希望。

DVD、注文します。 ➡ 32ページのオーダーシートをご利用下さい。

氏名：

Email:

住所：

電話番号：

備考：

Email:office@cheajapan.com FAX:03-6862-8648 TEL:042-318-1807

おめでとうございます！！

●ハレルヤ！主の御名をほめたたえます！
ホームスクール10ヶ月目の佐藤家です。
12月26日月曜日午前6:55、主の豊かな恵みの中で、第4子（三女）が産まれました。名前は **のあ** です。



25日のクリスマスに家族皆で賛美礼拝をした後、神の家族として新しくこの世に与えられたいのち。主のわざはいつも本当に奇跡ですね。今年も主の愛が子どもたちと皆様に豊かに注がれますように。チアニッポンの働きを今年も主が堅く守られますよう祈りつつ。

（東京 佐藤尚樹&智美）

★ 2017Hope 杯★

日時：2/27（月）12:00～17:00 集合11:45 ロビーにて

場所：横浜ラポール メインアリーナ

参加費：小学生以上1人500円

未就学児（エントリーする場合）1人300円

*見学の大人・2歳以下は無料です。

持ち物：運動着・シューズ・汗ふきタオル・保険証・ボール・飲み物

*施設側の規則で見学の方もスポーツウェアとシューズ着用をお願い致します。

*表彰式の時におやつタイムも設けます。

おやつを一家族一品持ち寄りをお願い致します m(__)m

●ハレルヤ！主の御名を賛美します！2017年2月でChea Hope Basketball Clubが始まって丸6年となります。主と、祈り支えて下さった皆様に心から感謝します！今年もまた、Hope杯を開催することに致しました！皆様と主に感謝する楽しいひとときを持ちたいと思っております。よろしければどうぞご参加下さい！参加希望の方は一週間前の**2/20（月）**までに **cheahope@gmail.com** にお申し込みください。宜しくお願い致します。

（Chea Hope BBC 梶山志津）

チア・にっぽんカレンダー

- CSS わくわく勉強合宿 (定員 40 名)
5月4日(木)～6日(土)
- チア・コンベンション 2017
6月2日(金)・3日(土) 大阪
◇ New! ホテル・ロジ舞洲
6月9日(金)・10日(土) 東京
◇ オリンピック記念青少年総合センター
- チア・サマーキャンプ 8月中旬
- わくわく勉強合宿 (定員 120 名予定)
ジョイスイミング 9月中下旬
- チア・オリンピック 9月下旬

発達障害の治療の試み

柏崎良子 / 柏崎久雄 著・A5判・307P
定価：本体 2,000 円 + 税

柏崎良子医師のマリヤ・クリニックにおける治療を、
症例、検査の意味と意義、治療法、
発達障害になる原因分析、
治療の手順など詳細に記載しています。



好評発売中

お問合せ：株式会社ヨーゼフ
Tel : 043-207-6035 Fax : 043-207-6036
メール：info@yozeph.com ホームページ：http://yozeph.com

<本の内容>

- 序文 発達障害や精神障害の治療を願って
I. 発達障害から良くなった子供たち
II. どのように治療をするのか
A. 治療の枠組みと方法
B. 発達障害についての私たちの立場
C. 発達障害の治療への取り組み
D. 治療方法の説明
III. 治療に必要な知識や理論
A. 身体の形成と栄養の補給
B. 障害への対応の基礎知識
IV. 統計、よくある質問、索引
A. 発達障害検査統計
B. よくある質問

〒189-0013

東京都東村山市栄町 1-5-4-103

TEL 042-318-1807

FAX 03-6862-8648

メール

office@cheajapan.com



チア・にっぽん事務局

【10月会計】

収入

献金	2,182,511
書籍・教科書	750,066
会費	110,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	5,700
その他	16,992

3,095,269

支出

事務局経費	991,994
通信運搬費	140,242
交通費	73,348
印刷費	1,856,736
DVD & 商品仕入費	2,000

3,064,320

残高	30,949
前期繰越	41,199
翌期繰越	72,148

【11月会計】

収入

献金	1,194,311
書籍・教科書	151,285
会費	83,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	20,923
その他	80,357

1,559,876

支出

事務局経費	1,420,021
通信運搬費	124,228
交通費	63,993

1,608,242

残高	-48,366
前期繰越	72,148
翌期繰越	23,782

【12月会計】

収入

献金	1,676,869
書籍・教科書	223,208
会費	21,000
広告	30,000
DVD/CD、ビデオ等	25,992
その他	1,110

1,978,179

支出

事務局経費	1,286,841
通信運搬費	144,660
交通費	118,159
印刷費	322,355
DVD & 商品仕入費	58,968

1,930,983

残高	47,196
前期繰越	23,782
翌期繰越	70,978